

# 2019年度 第7回 夏のつどい部会 議事録

2019年9月15日(日)

場 所 : 青少年センター・研修室

司 会 : 谷 口 参加人数: 30名

回収物: ①参加者アンケート ②協力者アンケート ③相談員アンケート

配布物: 第7回レジュメ・第6回議事録・開催報告書・役割分担表(最終版)  
振り返り(休憩所B)・時間チェック表

## 1・あいさつ

中川会長・高橋部長

## 2・議題・報告・協議事項

### ① 開催報告 (詳細: 別紙開催報告書参照)

『第35回青少年夏のつどい オーバーナイトハイク』

日時 : 令和元年8月24日(土)~8月25日(日)

会場 : 柏市内北部地域 約30Km

参加者: 市内在住中学生 440名

組織内参加者 146名

一般参加者 77名

行政 5名

賛助会 11名

大学生ボランティア 1名

合計 680名

(救護 11件 リタイヤ3名)

### ② 各部門責任者より、良かった点、改善点、気づいた点 <休憩所より>

- ・ピブスに救護と記されていると誤解があるので、休憩所での救護について考える必要あり。  
(名称を変えるのか、救護をできるようにするのか。)
- ・マニュアルが古いので見直しが必要。
- ・トランシーバーは大変良かった。ただ、使い方の練習必要あり。
- ・ゴールに救護物品必要。
- ・休憩所スタッフに見やすい名札。
- ・物品リスト見直し。
- ・カップを持参してない方が多数いた。(ゴミ袋で対応)
- ・暗闇でのサイリウムの利用(段差、誘導)がとても良かった。
- ・グループラインの利用は情報の周知に良かった。
- ・トラックに積む仕分けをわかりやすく。

### <本部より>

- ・雨天時の対応をもう少し考えておく必要がある。
- ・通過報告の番号、救護の番号をリーダーや同行責任者に出発前に確認してもらう必要あり。

<同行より>

- 学区単位で歩くのが徹底されていなかった。
- 傘で歩いている子がいた。
- 3グループで行ったのは良かった。
- イレギュラーがあった時などの連絡網。決定事項の共有の仕方を決める必要あり。
- 下見でのコース確認重要（間違えないように）
- 救護の仕方（手順や引率について周知の必要）
- 体育館出発からスタート(Go)までに時間がかかりすぎた。

<救護・救護車より>

- コース上、コース付近の道路工事など事前に把握する必要あり（今回工事により渋滞が発生）
- 救護車から生徒を隊列に戻す方法（隊列の先頭から合流できるように）

<バイク隊より>

- 隊列がのびると思ったより忙しかった
- 隊列全体が見渡せるので、いろいろな情報を発信できる。
- バイク隊や救護車担当の方の集合写真が欲しい。
- バイクは事前に点検・整備。

<書記より>

本番前にきちんとしたお知らせを忘れました。大変申し訳ありませんでした。

- 同行は点呼表を作成し当日持参する（班の数分用意）
- 直前の中止や途中中止に備えて生徒の連絡先一覧を持参。

③ 全体を通して

参加申し込み 515名      当日参加 440名      (欠席 75名・14.5%)  
救護 11名 (2.5%)      リタイヤ 3名 (6%)  
参加相談員 146名 (80%)

- 参加生徒が減ってきている → 来年は私学にもPRするのは??  
ここから協議していきましょう。
- 経費が来年から掛かりそうです → 消費税 10%  
レンタカー代の割引が無くなる  
トランシーバーが有償になる  
休憩所で配布する飲み物を最低限にする?等  
削減できるところを見直そう。

来年度からは今年の実験を生かして、みんなでよりよいオーバーナイトハイクにしましょう！

### 3・連絡確認事項

• 直近の活動予定

全体研修会 10月20日(日) 10:00~15:00 @青少年センター

第8回部会 11月10日(日) 10:00~13:00 @青少年センター・研修室